

座長・演者へのご案内

1. 講演時間

＜特別講演、会長講演、シンポジウム、受賞講演、他＞

セッションにより異なります。事前に大会運営事務局よりご連絡しておりますので、ご確認ください。

＜一般講演 口頭発表＞

発表 8分（7分：ベル1回、8分終了時：ベル2回）

質疑 4分

発表・質疑時間含めて、1演題12分以内とします。時間厳守でお願いします。

全て英語による発表といたします。（質疑応答は、事前に希望された方のみ、日本語が使用可能です。PC受付時にお申し出ください）

2. 質疑

質疑のある方は、座長の指示に従い、予め会場内の質問用マイクの近くに立ち、所属・氏名を述べた後、簡潔にご発言ください。

3. 進行

＜講演者の方へ＞

①座長の指示のもと、講演を行ってください。

②プログラム開始10分前までに会場内最前列の次演者席にご着席ください。

③講演データの投影は、オペレーターが講演者の登壇時に行います。講演者は、演台上のモニターで確認しながらマウス・キーボードを操作し、発表してください。（演台上にPC本体はありません。）

＜座長の方へ＞

①担当セッションの当日、キッセイ文化ホール1Fの「座長受付」へお越しください。

②担当セッション15分前までに、会場内最前列の次座長席にご着席ください。

③開始の合図が入り次第、登壇し、セッションを開始してください。

④担当セッションの進行は、座長に一任いたしますが、終了時間は厳守してください。

⑤質疑応答は、事前に希望された方のみ、日本語の使用を可とし、原則として全て英語で行います。但し、進行上、必要と座長が判断された場合は、日本語の使用を可とします。

4. 機材・受付

＜機材＞

①PCプレゼンテーション（1面映写）のみとします。

②画像枚数に制限はありませんが、発表時間内に終了するようにご配慮ください。

③音声の出力はできません。

＜受付＞

日時：10月13日（木） 8：30～16：30

10月14日（金） 8：30～16：30

10月15日（土） 8：30～13：00

場所：PC受付（キッセイ文化ホール 1F）

①講演者は、講演開始30分前までに、PC受付にて動作確認を行ってください。

②PC本体をご持参の方は、PC受付での動作確認後、会場内のPCオペレーター席にて最終の接続チェックを行いますので、PC本体をご提出ください。

また、講演終了後は、PC本体をご返却いたしますので、速やかにお引き取りください。

5. 講演データの作成

＜講演データ持参（Windowsのみ）の場合＞

①本年会では、以下のOS、アプリケーション、動画ファイルに対応しています。

OS…Windows 7

アプリケーション…PowerPoint 2010、2013

動画ファイル…Windows Media Playerで再生可能なデータ

※Macintosh版PowerPointでの作成は、画像に支障をきたす可能性がありますので、ご遠慮ください。

※Keynoteは、使用できません。

- ②画面レイアウトのバランス異常や文字化けを防ぐために、OS標準フォントをご使用ください。
「MS・MSP明朝」、「MS・MSPゴシック」、「Times New Roman」、「Century」などです。
- ③本年会での、お持込可能なメディアは、USBフラッシュメモリーまたは、CD-Rのみです。
※メディアには、当日講演に使用されるデータ以外は保存しないようにしてください。
- ④プレゼンテーションに他のデータ（静止画・動画・グラフ等）をリンクされている場合は、必ず元のデータも保存し、データを作成されたPCとは別のPCで事前に動作確認をお願いします。
- ⑤ファイルには、演題番号・講演者名を以下の例の様に入力してください。
※O1-1 松本 太郎のファイル名 ⇒ O1-1 Taro Matsumoto.ppt
- ⑥会場のシステムへのウイルス感染を防ぐため、必ずウイルス定義データを最新のものに更新した状態のセキュリティソフトで事前にメディアのウイルスチェックを行ってください。
- ⑦PC受付では、ウイルスセキュリティを更新し、万全を期しておりますが、ウイルスに定義されていない未知のウイルスに感染する場合がありますので、ご了承ください。
- ⑧講演データは、PC受付にてサーバーに一旦保存し、年会終了後に責任を持って消去いたします。

<PC本体持参（Windows・Macintosh使用）の場合>

- ①接続には、Mini D-Sub15ピン3列コネクタ（通常のモニター端子）が必要となります。
PC本体の外部モニター出力端子の形状を必ず確認し、必要な場合は専用の接続端子をご持参ください。
- ②液晶プロジェクターの解像度は、XGA（1024×768ピクセル）です。解像度の切り替えが必要な場合は、PC本体の解像度を予め設定しておいてください。
- ③PC本体の液晶画面に動画や画像が表示されていても、実際に外部出力されない場合があります。
講演データを作成されたPC本体と当日持参されるPC本体が別の場合は、特にご注意ください。
- ④スクリーンセーバーならびに省電力設定は、予め解除しておいてください。
- ⑤ACアダプターは、必ず各自でご持参ください。バッテリーでの講演は、バッテリー切れになることがありますので、ご注意ください。
- ⑥万一の場合に備え、必ずバックアップ用のデータ（USBフラッシュメモリーまたはCD-R）をご持参ください。

6. 一般講演 ポスター発表

<ポスター会場と貼付・掲示（閲覧）・発表・撤去時間について>

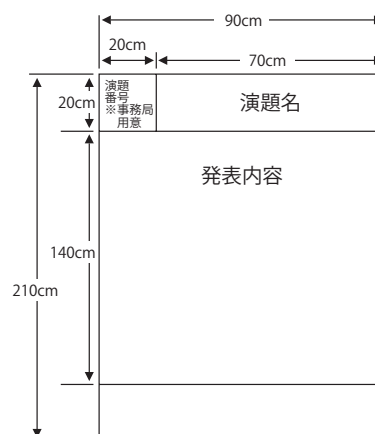
ポスター演題番号（奇数・偶数）により発表日時が異なります。下表にてご確認ください。

ポスター演題番号	P-1～P-12 ベストポスター賞 最終選考対象演題	奇数	偶数
会場	松本市総合体育館 1F メインアリーナ		
貼付	10月13日（木） 8：30～9：30		
掲示（閲覧）	10月13日（木） 9：30～17：00 10月14日（金） 9：00～16：50 10月15日（土） 9：00～11：30		
インタビュー	10月13日（木） 17：00～18：00	なし	
発表	10月14日（金） 16：50～17：50	10月13日（木） 17：00～18：00	10月14日（金） 16：50～17：50
撤去	10月15日（土） 11：30～12：00		

- ・本年会では、「ベストポスター賞」を設けております。一般演題（ポスター発表）の中からベストポスター賞選考委員会により、最終選考対象演題（Finalist）を選考します。
- ・Finalistに選ばれた方には、年会初日の17時よりベストポスター賞選考委員によるインタビューを行い、概ね5演題をベストポスター賞に選出いたします。インタビュー中はベストポスター賞最終選考会場への入室・閲覧はできません。
- ・ベストポスター賞受賞者には、10月15日(土)シンポジウム12終了後、第1会場にて授賞式を行い、賞状・副賞を授与いたします。

<ポスター掲示要項>

- ①ポスター掲示原稿は、全て英語で作成してください。
 - ②ポスターパネルの大きさは、横90cm×縦210cmです。
 - ③演題番号（20cm×20cm）は、事務局で準備し、ポスターボードの左上端に掲示してあります。
 - ④演題名（所属、演者名含む）は横70cm×縦20cm、発表内容は、横90cm×縦140cmに収まるようにご準備ください（右図参照）。
 - ⑤貼付に必要な押しピンは、予めポスターパネルにご用意しております。
- ※セロハンテープ、釘等による貼付はご遠慮ください。



<ポスター発表>

- ①講演者は、各パネルに備え付けの演者リボンを着用の上、発表の時間帯に各自ポスターボードの前で待機してください。
- ②座長の進行による発表はありません。
- ③発表時の討論は、日本語でも可とします。

<ポスター撤去>

- ・ポスターは各自で必ず撤去してください。
- ・指定の時間以降に放置された展示物は、事務局にて廃棄処分いたします。

<演題名と発表者の変更>

- ・演題名の変更は認められません。発表の取り下げ、発表者の変更が生じた場合は、速やかに運営事務局までご連絡ください。